

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和4年1月～3月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外では携帯電話の使用は極力控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。徒歩による移動は犯罪被害に巻き込まれるリスクが高く、日中でも人通りが少ない道路や夜間は、特に注意が必要です。

また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 1月26日午後10時頃、セントラル県マリアノ・ロケ・アロンソ市で、通信機器を扱う会社の倉庫に侵入した武装グループが、現場にいた警備員を脅し倉庫にあったノートパソコン及び携帯電話複数台を奪い逃走した。
- ・ 1月30日午後9時30分頃、コルディジェーラ県サン・ベルナルディーノ市の野外コンサート会場で発砲事件が発生し、現場にいた男女2名が銃弾を受け死亡した。
- ・ 2月18日午後9時50分頃、アスンシオン市セントロ地区の路上を歩いていた女性がオートバイで接近してきた強盗に襲われ携帯電話を奪われた。
- ・ 3月1日、セントラル県ルケ市内の路上をオートバイで移動していた男性が、別のオートバイで接近してきた2人組の強盗に襲われ、現金が入ったカバンを奪われたうえ、強盗から発砲を受け重傷を負った。

- ・ 3月10日午後、イタプア県フラン市の農場施設に強盗が侵入し、農場の従業員を人質にした
が、駆けつけた農場経営者から発砲を受け逃走した。
- ・ 3月18日アルト・パラナ県エステ市内で、観光客の男性が、ガイドを装った男に店を案内すると
連れて行かれた先で、拳銃で脅迫され携帯電話と現金を強奪された。
- ・ 3月27日午前、アスンシオン市内有名ショッピングセンター内の両替店に武装強盗が侵入し、
警備員と職員を拳銃で脅し、多額の現金が強奪された。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし

4 日本企業の安全に関わる諸問題

路上強盗被害が多発しており、多額の現金を所持している者を狙った犯行が多くみられます。
多額の現金を所持する場合などには、十分に注意してください。

今般の燃料価格の高騰に伴い、今後も国内各地で抗議活動及び国道封鎖が発生する可能性
があります。報道等で最新情報の入手に努め、移動の際は時間に余裕を持って行動するよう
して下さい。